

第19回中国共産党大会と 日中経済関係

2017.11.16 (木)

14:30-17:00

愛知大学名古屋校舎

本館（研究棟）20階会議室

◆ 聴講無料：要申込み

◆ 使用言語：日本語・中国語（通訳あり）

後援：愛知大学孔子学院・愛知大学中国同学会・
愛知大学ICCS北京同窓会

【開催趣旨】

5年に一度の中国共産党第19回全国代表大会が先月閉幕し、次の5年を担う新しい指導部と新体制が発足しました。その中でもっとも注目されたのは新しく提唱された「習近平新時代中国特特色社会主義思想」です。しかし、その具体的な内容はなにか、今後の日中経済関係の行方にどんな影響を及ぼすのかについては、日本で必ずしも明らかにされておられません。この度、5回目を迎えた愛知大学-北京大学国際共同ワークショップでは、北京大学および南開大学の中国人研究者2名を迎え、さらに、日中両国の専門家も参加する形で徹底討論を行いますので、ふるってのご参加を期待しております。

第1部 講演

講演1 高橋 五郎 愛知大学ICCS所長・大学院中国研究科長・現代中国学部教授

「36億人、24兆ドル市場の一体化目指す中国-RCEPと中国-」

講演2 周 建波 北京大学社会経済史研究所執行所長・経済学院教授

「“習近平新時代中国特特色社会主義思想”とはなにか？」

講演3 王 芳 愛知大学孔子学院副院長・南開大学金融学院副教授

「第19回中国共産党大会における新経済政策と中日経済関係への影響」（仮題）

《司会》李 春利 愛知大学ICCS運営委員・経済学部教授

第2部 円卓対話

高橋 五郎 愛知大学ICCS所長・大学院中国研究科長・現代中国学部教授

周 建波 北京大学社会経済史研究所執行所長・経済学院教授

王 芳 愛知大学孔子学院副院長・南開大学金融学院副教授

大澤 正治 愛知大学ICCS運営委員・経済学部教授

李 春利 愛知大学ICCS運営委員・経済学部教授

唐 燕霞 愛知大学ICCS運営委員・現代中国学部教授

劉 柏林 愛知大学ICCS運営委員・現代中国学部教授

《閉会の挨拶》周 星 愛知大学ICCS運営委員・国際コミュニケーション学部教授

お申込み/お問い合わせ

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS) 事務室

TEL:052-564-6120 E-MAIL: iccs-sympo@ml.aichi-u.ac.jp

※申込方法: 下記内容をご記入の上、Eメールにてお申込みください。(締切: 11月15日(水)12時)

件名: 11/16共同ワークショップ申込み

本文: 氏名(フリガナ)、所属、電話番号、Eメールアドレスの4点を記入